

高校生の議会傍聴を受け入れています

選挙権年齢の引き下げに伴い、主権者教育の重要性が高まっている中、茨城県議会では議会改革の一環として、平成27年第4回定例会以降、全ての定例会で高校生の議会傍聴を受け入れています。

教育庁などと連携して行うこうした取り組みは、他の都道府県に先駆けて始まったものであり、これまでに全国でもトップクラスの高校生傍聴者数を記録しています。

詳細については、県議会事務局議事課（電話：029-301-5634）にお問い合わせください。



本会議を傍聴するつくば工科高等学校の生徒

消費税10%中止、 原発ゼロの茨城を



日本共産党
国会
議員
茨城県
議員団
長
山中 たい子

家計消費も実質賃金も減るもとで、消費税10%への増税は中止させましょう。

県が昨年実施した「県政世論調査」では、「医療体制の充実」が県政要望のトップです。「高齢者の医療・福祉サービス、子育て環境の充実」も強い要望です。この願いに応えることが県政の最優先課題です。なめがた地域医療センターについて、現

体制の存続を求める二万筆の住民署名に応え、県はその役割を果たすべきです。

県民世論を反映し、「原子力安全対策の徹底」が新たに県政要望に加わりました。この願いに逆らい、日本原電は東海第二原発の再稼働をめざすと表明しました。大地震が想定される場所に立地している東海第二原発の再稼働中止・廃炉に向けた共同を掲げます。

新年度は企業やホテルの誘致に補助する他、常陸那珂港の建設、八ッ場ダムや霞ヶ浦導水事業などムダな公共事業が目白押しです。

児童相談所・一時保護所の増設や公共交通の拡充、通学路の整備など、くらし・福祉第一を貫きます。本県農業を支える家族農業を柱に農業の振興をすすめます。

九条改憲NO！憲法を守り生かすために力をつくします。

県議会を 傍聴しませんか

本会議は、県議会議事堂5階の受付で住所と氏名を記入すると傍聴できますので、ぜひお越しください。

また、児童および乳幼児連れの方は、県議会議事堂1階の議会PRコーナーと5階の傍聴者ロビーで本会議の中継をご覧いただけます。

なお、授乳室やおむつ替えスペースをご希望の方には部屋をご用意いたしますので、職員にお気軽に声をお掛けください。

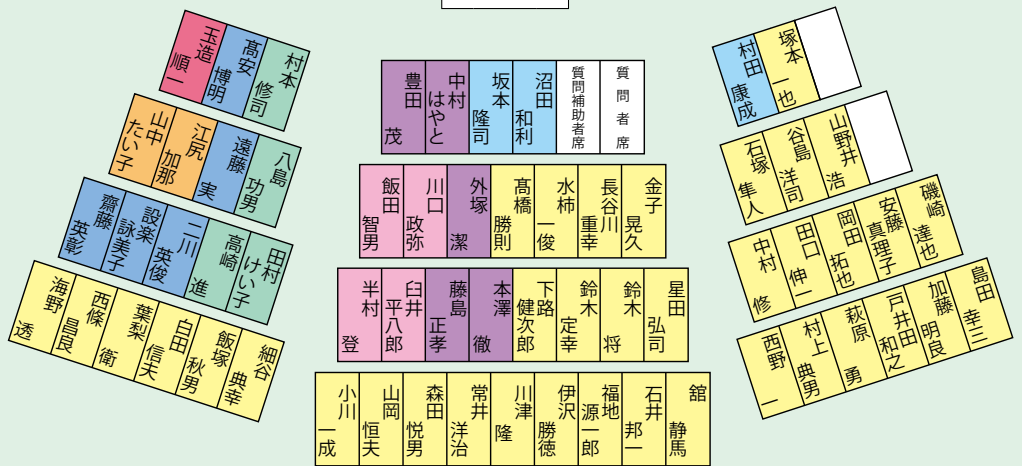
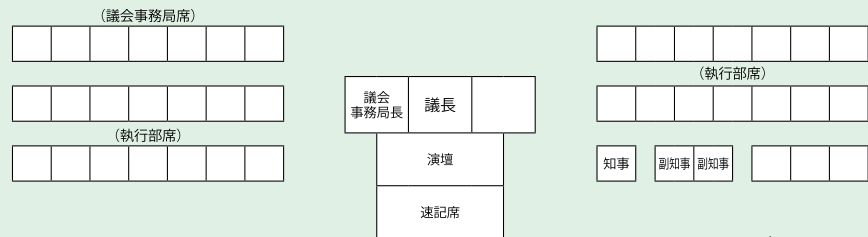
その他、手話通訳や委員会の傍聴など詳細については、県議会事務局議事課にお問い合わせください。

お問い合わせ先

電話 029-301-5634

茨城県議会 議席表

(平成31年
2月27日現在)



いばらき自民党 (38名) 県民フォーラム (5名) 自民県政クラブ (4名) 公明党 (4名)
新自民クラブ (3名) 日本共産党 (2名) 立憲民主党 (1名) 無所属 (5名) 計62名

今定例会で可決された議案

議員提出

○天皇陛下御即位三十年に際しての賀詞奉呈について
知事提出

◆平成三十一年度当初予算関係

○一般会計予算(一件)

○特別会計予算(十三件)

○企業会計予算(六件)

◆平成三十一年度補正予算関係

○一般会計予算(一件)

○特別会計予算(十三件)

○企業会計予算(六件)

◆条例の制定・廃止

○消費税及び地方消費税の税率の改定に伴う関係条例の整備に関する条例

○鹿島セントラルモールの設置及び管理に関する条例を廃止する条例

◆条例の一部改正

○茨城県行政組織条例の一部を改正する条例

○職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例

○職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例

○茨城県資金積立基金条例の一部を改正する条例

○茨城県手数料徴収条例の一部を改正する条例

○茨城県復興産業集積区域における県税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例

○茨城県固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

○茨城県立県民文化センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

○水道法に基づき専用水道の水道技術管理者の資格を定める条例の一部を改正する条例

○茨城県男女共同参画推進条例の一部を改正する条例

○茨城県霞ヶ浦水質保全条例等の一部を改正する条例

◆人事

○教育委員会委員の任命について

○公安委員会委員の任命について

◆その他

○包括外部監査契約の締結について

○龍ヶ崎市と利根町との境界変更について

○県が行う建設事業等に対する市町村の負担額について

○権利の放棄について

◆報告

○地方自治法第七十九条第一項の規定に基づく専決処分について

ほか十二件

ほか十三件